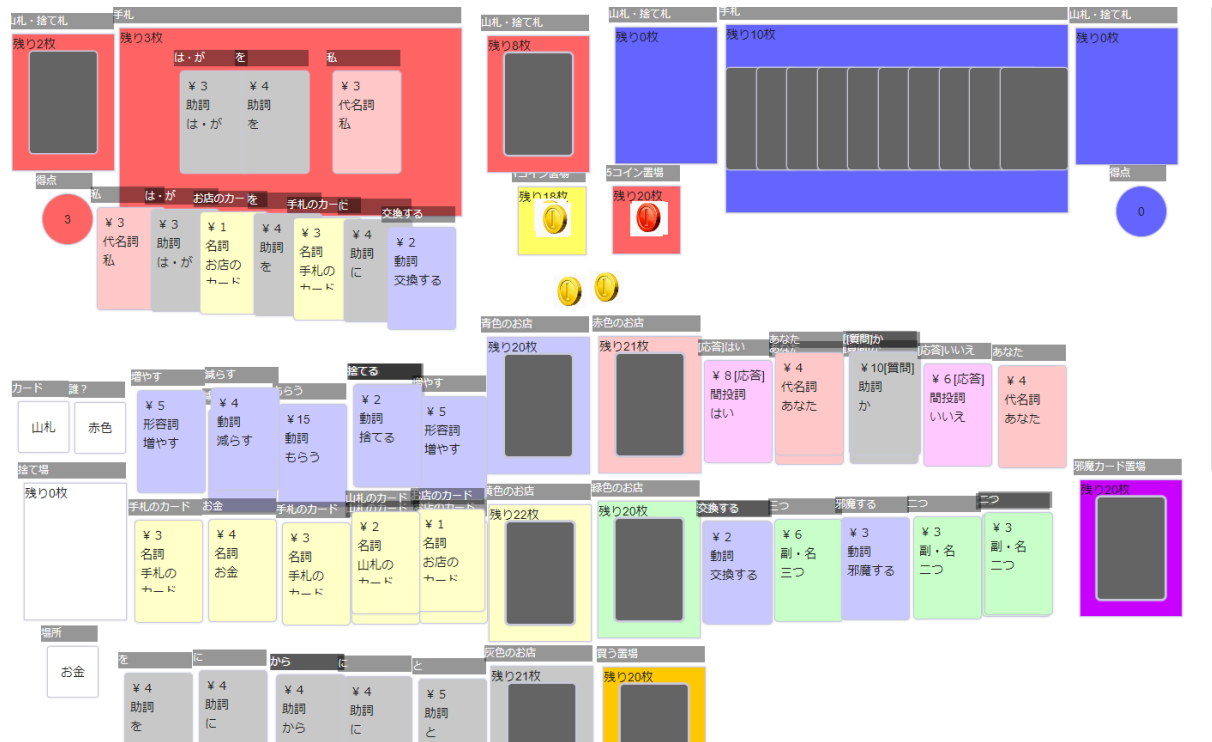


日本語ドミノオン



- どんなゲーム？
 - 日本語の単語が書かれたカードを繋げて、その文通りの効果を発動してデッキを構築する新感覚ボードゲーム

ゲームルール

- 自分の番

1. カードを並べて文章を作りましょう
 - 不要な手札のカードは何枚でも捨てられます
 - カードが揃っていない場合など、何もせずに自分の番を終えることもできます。
2. 並べた単語の数だけお金になります
3. 作った文章の通りの効果が発生します
 - その効果は可能な限り実行します
4. 長い文を作ると得点がもらえます

| 枚数 | 5枚 | 6枚 | 7枚 | 8枚 |
|----|------|------|------|------|
| 得点 | +1得点 | +2得点 | +3得点 | +4得点 |

5. 山札から手札にカードを5枚引きます
 - ただし、手札が10枚になるとそれ以上引けません

- 勝利条件

- 最初に20点になった人が勝ちます
- どれか一つのお店が売り切れになった時は、一番得点が高い人が勝ちます。

- 文を作る時のルール

- 意味不明な文は無効となり、お金がもらえません
例:「私は君たちをもらう」
- 実現できなかったりゲームバランスを破壊する文も無効です(希望的観測)
例:「手札のカードはお店のカードを買う」
- ただし、効果が無効になるだけで文は成立します。
- 主語が足りない場合は主語を「私は」にすることができます。
- 目的語が足りない場合はサイコロでランダムに決めます。
- 数が指定されていない場合は原則「一つ」として扱います。
- 動詞がない場合は文として成立しません。ただし「は」で名詞を繋いだ場合は文になります。
- 助詞を省略すると文から得られるお金が1円減ります。
- 「二つ」など数が指定されている場合は「二つまで」と解釈でき、その数を必ずしも満たす必要がありません。
- 文章の効果は使われるとその場でなくなります。

- その他のルール

- 邪魔カードは文として並べてもお金や得点になりません。
- 邪魔カードは「邪魔カード」という名前なので、「私は邪魔カードを捨てる」という文を使うと捨てることができます。

- [質問]カードと[応答]カード

- [質問]カードを[質問]として使って文を作ると、[応答]カードを使って応答しなかったプレイヤー1人につき1得点を得ます。
- [応答]カードは「はい」と「いいえ」の二種類があり、自分の番でなくても使うことができます。それぞれ使い方が異なります。[応答]カードを使って応答すると1得点を得ます。

- 「はい」: 他のプレイヤーが文を作った時、このカードを使って応答すると、1得点を得ます。
- 「いいえ」: 他のプレイヤーが文を作り、対象が自分である場合、このカードを使って応答すると、1得点を得て、その文の自分に対する効果を打ち消します。
- ★のついたカード
 - ★のついたカードは即時ドローです。

- カードの種類(それぞれ5枚ずつあります)

| 青色のお店 | 黄色のお店 | 赤色のお店 | 緑色のお店 |
|---------|-----------|------------|-----------|
| ¥2:売る | ¥1:お店のカード | ¥3:私 | ¥1:する |
| ¥3:処分する | ¥2:山札のカード | ¥4:あなた | ¥2:交換(する) |
| ¥4:減らす | ¥3:手札のカード | ¥5:君たち | ¥3:両替(する) |
| ¥5:増やす | ¥4:お金 | ¥6[応答]:いいえ | ¥4:邪魔(する) |
| ¥8:★★ | ¥4:★ | ¥8[応答]:はい | ¥5:二つ |
| ¥20:もらう | ¥12:得点 | ¥10[質問]:か | ¥10:三つ |

| 灰色のお店 | 買う置場 |
|--------|------------------------|
| ¥3:は・が | 「買う」は ¥0で 常にもらえる |
| ¥4:を | |
| ¥4:から | |
| ¥5:に | |
| ¥5:と | |
| ¥6:の | |

- カードごとの細かいルール

- 「減らす」

- 「手札のカードを減らす」: 手札のカードを捨て札に置きます。
 - 「山札のカードを減らす」: 山札のカードを捨て札に置きます。
 - 「お店のカードを減らす」: お店のカードを捨て場に置きます。

- 「増やす」

- 「手札のカードを増やす」: 山札からカードを手札に置きます。
 - 「山札のカードを増やす」: 捨て札からカードを山札に置きます。
 - 「お店のカードを増やす」: お店の山札からカードを置きます。

- 「売る」

- 「私は売る」: 自分の手札のカードをお店に売ることになります。売られると、品揃えが1枚増えます。
 - 誰かを指定することで自分の手札のカードを誰かに売りつけます。
 -

- 「捨てる」
 - 「捨てる」とは「捨て場」にカードを置くことです。そのカードはもうそのゲームでは使用できません。
- 「もらう」
 - 「買う」の後ろにつけて「買ってもらう」、「売ってもらう」にすることができます。
- 「手札のカード」と「山札のカード」
 - 誰のものか省略した場合は「私の手札のカード」、「私の山札のカード」になります。
- 「得点」
 - 1得点は4円(¥4)です
- 「両替する」
 - 両替とは任意の数のお金を任意の数の得点に変換することです。逆もできます。
- 「あなた」
 - 自分から「あなた」のカードを使う時は誰か一人をランダムに選びます。ただし、自分の色の場合はもう一度振りなおします。